

「第二外国語プラス！」履修要項

1. 「第二外国語プラス！」の概要

「第二外国語プラス！」(Plurilingual and Pluricultural Studies)は、第二外国語の学習を出発点にひとつの言語圏の言語・文化・社会を集中的に探究することで、経済学の専門性に加えて幅広い教養を身につけ、日本語、英語、そしてその先にある世界の多様性への意識を高め、複眼的思考を磨き、未来の先導者に相応しい国際性を育むことを目指した経済学部の教養プログラムです。必修第二外国語科目を基盤として、総合教育科目等でその言語圏の文化や社会への知見を深め、研究プロジェクトにおいて学術的な論文を完成させる、あるいはその言語圏への学部が認める留学が修了要件となります。

2. カリキュラム、修了要件

「第二外国語プラス！」のカリキュラムは、以下の3つの科目群で構成されます。

1. 必修第二外国語(8単位)

*第三外国語として履修した場合は4単位

2. コース認定科目(i・ii・iiiより自由に選んで8単位以上)

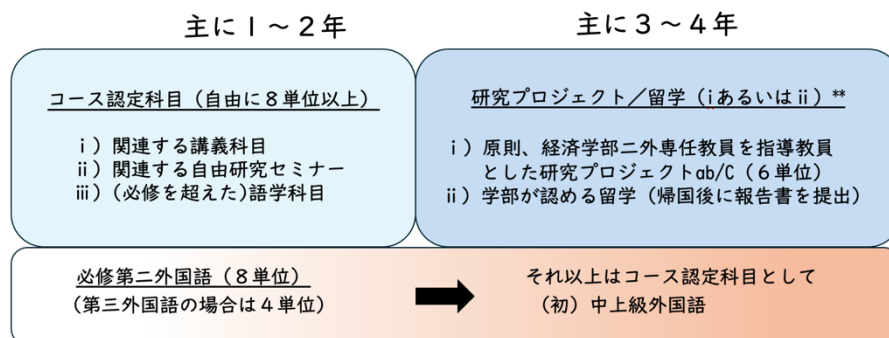
- i. 関連する講義科目
- ii. 関連する自由研究セミナー
- iii. (必修を超えた)語学科目

*認定される具体的な科目は各言語圏コースのページを参照してください。

3. 研究プロジェクト/留学(iあるいはii)

- i. 原則として経済学部第二外国語専任教員を指導教員とした研究プロジェクトabおよびC(6単位)
- ii. 該当する言語圏への学部が認める留学(帰国後に報告書を提出)

「第二外国語プラス！」履修のフローチャート*



*履修順序に制約はない

** i・ii両方を修了した場合、6単位分をコース認定科目に読み替えることができる

3. 対象学生

タイプ AB 生、PEARL 生のいずれも申請可能です。

4. 申請要領

- 申請時期：原則として「第二外国語プラス！」修了要件を満たした直後の成績発表後とします。ただし、3年終了時に申請を行わなかった場合、4年終了時での申請も可能です。また、4年終了後、卒業とならない場合でも、「第二外国語プラス！」修了要件を満たしていれば申請を受け付けます。

- 申請方法：K-Support 上の所定フォーム経由（申請期間は成績発表日を含め数日しかありません。詳細は成績発表時に掲載される K-Support のニュースで確認してください。）

- 提出書類：学業成績表

*「認定される具体的な科目」にない科目の認定を希望する場合は、遅くとも成績発表の2ヵ月前までに、その科目が認定されるかを確認しておくこと。連絡先：「第二外国語プラス！」コーディネーター。

5. 問合せ先

「第二外国語プラス！」コーディネーター plus-group(at)keio.jp

カリキュラムの概要や修了要件などについての質問も受け付けています。

*迷惑メール対策のため、メール送信の際は(at)を@に置き換えてください。